

# 1000着のドレスが着放題! #秋田ドレス美人体験

「2019年リニューアル!」



「日帰りで  
楽しめますよ!」  
と伊藤さん

## ドレスリゾートこわくび

〒019-2335 秋田県大仙市強首上野台28-7 TEL.0187-77-2211 FAX.0187-77-2214  
http://kowakubi-h.com/

よろず支援拠点の全面サポートにより  
生まれ変わった“ドレスの森”



### 想いを新たなサービスに

140畳の大広間におよそ1,000着もの色とりどりのドレスが所狭しと並び、強首温泉郷の老舗旅館であったこわくびホテルは、昨年11月、「ドレスリゾートこわくび」と名を改め、新たなサービスの提供を開始した。好きなドレスを選び、館内で自由に撮影できるというこのサービスは、元々、社長の伊藤竜寛さんと女将の伊藤久子さんが、宿泊客の思い出づくりとして始めたものであるが、よろず支援拠点の全面的なサポートにより、「ドレス迷宮の森」や「ドレスの庭」といった魅力的な空間で非日常的体験ができるサービスへと生まれ変わった。

ドレスを置き始めるようになったのは、宿泊客の「ドレスを試着してみたい」という声に、応えたことがきっかけであったが、その後、地元美容室や貸衣装店から不要になったドレスを活用してほしいと託されるようになり、その数はわずか5~6年で1,000着にもなった。

「1着1着に託された方の想いが込められています。その全てをなんとか活かさないかと思っていました」。

### “あるものを活かす”アイデア

“1,000着のドレスを活かし、集客に繋げたい”。伊藤社長の想いに、よろず支援拠点に所属する全コーディネーターがワンチームで支援を開始した。

「なるべく予算はかけずに、あるものをいかに活かすかという視点で考えていただきました。物の配置一つとっても、第三者からの視点



でお客様の動線や目線を考慮したアドバイスをしていただき、全館的なリニューアルに繋げることができました」。

大広間や入り口、和室など要所要所にドレスを配置し、フォトスポットも10数カ所設けたことで、全館を利用してドレスの世界を楽しめるようになった。

「リニューアルを機にHPも一新し、SNSでの情報発信も始めました。これからもっと発信を続け、今以上にドレスを楽しんで貰える場を提供していきたいと思っています」。

活用事例

## 秋田県よろず支援拠点

売上拡大、経営改善など経営上のあらゆる悩みの相談に対応。  
コーディネーターを中心とする専門スタッフが適切な解決方法を提案します。

お問い合わせ 秋田県よろず支援拠点 TEL.018-860-5605